

沿岸地域の市町村と県との意見交換の概要について

■開催状況

- 1 開催日時 平成 23 年 5 月 30 日（月）
- 2 開催場所 沿岸地域の市町村 13 か所
- 3 参集範囲 市町村長又は副市町村長、部局長等
- 4 議 題
 - ・ 復興ビジョン（案）について

■意見交換の概要

市町村	主な意見等
陸前高田市	<ul style="list-style-type: none"> ・（計画期間について）ガレキの処理に 3 年程度かかる中、6 年で復興できるのかという思いがある。復興期間はあまり長くしてはいけないが、6 年と発表した場合、市民もそう思うので、期間の決定は市町村の意向も踏まえて慎重に決めてほしい。 ・基本目標案と第 5 章の「世界に誇る新しい三陸地域の創造」の考え方がマッチしていないように感じる。新しい三陸地域の創造をもっと打ち出し、被災地が「がんばるぞ」と思えるもっと積極的な形がいい。 ・ガレキ処理の対応に遅れが見られる。できるところから進めていくしかないが、スケジュールを示してほしい。ガレキに限らず、これからの動きが分かるようなスケジュール、方向性を市民に示すことが重要だ。
大船渡市	<ul style="list-style-type: none"> ・ガレキの撤去が第一で、現在の進捗から考えると、6 年では（復興は）何ともならない。 ・復興計画は、今後、地域説明会を行い、6 月末、もしくは 7 月上旬ごろの策定を見込んでいる。
住田町	<ul style="list-style-type: none"> ・住田町は復興計画の策定は予定していない。 ・市町村により復興計画の進み具合が異なっており、県として遅れが見られる市町村の支援をお願いしたい。 ・高台に移転しても長期的にはまた降りてくることが見込まれ、どのような対策を取るかが課題だ。 ・3 つの原則の「なりわい」の表現に違和感がある。「なりわい」ではなく「産業」の再生・振興を目指すべき。
大槌町	<ul style="list-style-type: none"> ・6 月に基本方針、10 月に復興構想を策定し、1 月に基本計画を提示、3 月に基本計画を確定する予定。 ・水産加工会社の工場が流されており、喫緊に恒久的な雇用の確保をしないと町の存亡にかかわる。被災した町内大手の水産加工会社から、町内内陸部に移転したいとの要望があり、適地もあるものの、農振解除に 3、4 ヶ月かかるとのことであり、それならば、町を出ていくと言っている。 ・土地を嵩上げしたら、またそこに住みたい、ということになるのかなど、住民のニーズを把握しないと、ランドデザインが描ききれない。また、平場には墓地があり、土地の嵩上げもそう簡単にはできない。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ・6 月に復興ビジョン基本計画（前期）の骨子（案）を取りまとめ、9 月に最終の取りまとめを予定。 ・中心市街地の商店街では建物の撤去依頼が多く、歯抜け状態にならないか心配。 ・集団移転の場合、1 / 4 の市町村負担となるが、仮に 100 億かかれば 25 億の負担となり、果たして市が出せるのか、ということになってしまう。住宅地嵩上げについては、住民自体が財源に懐疑的。

市町村	主な意見等
山田町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月末までに復興ビジョン、9月までに復興計画素案を策定し、年内に復興計画を確定する予定。地域によって状況が違うので、考え方も違うが、最大限住民の意見を聞きビジョンに活かしていきたい。 ・ 高台移転の負担は大きいので、国直轄でやってもらいたい。阪神・淡路と違ってそのまま建てなおすわけにはいかない。建築制限を現実的にやれるのか、ということも感じている。高台移転は、現行制度では追いつかない。別制度をつくるべき。
宮古市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮古市でも近く基本方針を示す予定。県の計画を踏まえながら進めていきたい。県、市の方針を示して、仮設住宅への入居が落ち着いたらアンケートを取り、住民懇談会を実施したい。 ・ 共同利用養殖施設の補助が国の補助に入っていない。6月で予算をつけてほしいという強い要望があるが、すごい額になる。市長の指示で6月にやる予定だが、国の二次補正対応であっても、遡及措置をお願いしたい。 ・ 県の中小企業への補助制度で工場などの修繕費補助があるが、パイが少なすぎる。県の商工労働観光部では二次補正対応をしないとやっているが、宮古市だけでも多くの要望が出ており、二次補正対応をしてもらいたい。
岩泉町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既に復興計画の骨子案を策定している。8月までに基本計画をまとめる予定であり、11月までに完成させる予定。 ・ 小中学校の再建が課題。1/2補助の嵩上げをしてもらいたい。 ・ 国道45号も冠水したので、道路を嵩上げて、30分以内に避難できるような避難路として確保してもらいたい。また、高台移転の町負担分について、交付税措置をしてもらいたい。
田野畑村	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県の道路整備や漁港整備などのスケジュールを早く示してほしい。 ・ 市町村によって状況が違うので、早く復興できる所については、より早い対応をお願いしたい。 ・ 羅賀荘の復旧に協力願いたい。
普代村	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画期間のことなど、他の動きを見ながら計画を策定したいので、情報をお願いしたい。
野田村	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県で被災者のアンケートを実施するとのことだが、何回もやらないように調整してほしい。村としては6月に実施したい。
久慈市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅再建に伴う私的財産権、建築制限について、どういう対応をするのか、県としての対応を示してほしい。 ・ 復興道路について、県北の話が出てこない。図面（ポンチ絵）の書き方が悪いのではないか。 ・ 久慈は被害が少なかったと思われる。がれき撤去や避難所対応をしっかりやったために被害が少ないと思われるのなら心外だ。後方支援も遠野しか取り上げられないし、報道格差もあるのではないか。 ・ ゴミ（がれき）から煙が出ているという通報があった。最終処分の方法を照会しているが返事もなく、早く対応してほしい。
洋野町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被災の類型について、青森側から来た場合にどう備えるのか。県でもシミュレーションしていると思うが、よろしく願いたい。 ・ 計画を策定する上で財源措置が見えないので、見通しを教えてください。